

「教材・教具説明書」

教材・教具名	おおかぜこいシート～春(初夏)夏秋冬～
対象児童・生徒	全児童生徒
教材教具写真	
作製・制作のねらい	<p>子どもたちが好きな歌遊びの中に「おおかぜこい」という歌遊びがある。「おおかぜこい」は、子どもたちの上でシートを上下し、風の感触やシートの感触、シートが上下する動きや音を楽しむものである。シートを毎回同じ物ではなく、季節によって色や模様が変わることで、季節の移り変わりを感じたり、今日はどんなシートなのか期待感を持って学習に取り組めるのではないかと思い制作した。今回は、春夏秋冬をテーマにした4枚と、秋の紅葉の葉の色の変化を楽しめるように初夏をテーマにした緑の葉の模様のシート1枚、計5枚を製作した。</p>
作り方	<ol style="list-style-type: none"> ①カラーポリロールを透明梱包テープでつなぎ合わせ、4×8mの長方形にする。 ②4辺を布ガムテープで補強する。シートを上下する際の負荷に耐えられるように頑丈に補強する。 ③透明折り紙で模様を作り、スプレーのりで貼る。
教材教具の効果	 <p>おおかぜシートの材料を透明度の高いポリビニルや透明折り紙を使用したことで、上下させた際に光が入り視覚的にも楽しむことができている。季節の話題を織り交ぜながら歌遊びをすることで、季節の移り変わりを知るきっかけになっていた。</p>  <p>平成29年10月1日オープンした、宇宙飛行士の若田光一さんが名誉館長として就任された福岡市科学館の常設展示の中で紹介されました。</p>
今後の課題・改善点	<p>春シートは、4辺の補強が弱くすぐに破損してしまった。枚数を重ねるうちに、補強を強くし破れにくい物ができるようになってきた。</p>